第４回北陸ロボシンポジウム

《北陸地域のロボティクス研究の情報共有とコラボレーション》

開催日：2026 年 12 月 15 日（火）

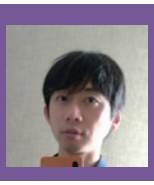
開催場所：金沢大学 未来知実証センター 3F オープンフロア

本シンポジウムでは、北陸地域の大学と企業によるロボティクスの研究開発成果を紹介し、
参加者間の交流とマッチングの機会を設けることを目的としています。
自由に意見を交わせる場で議論・デモを行い、地域内での共同研究の促進を測るとともに、
最先端のロボット技術から北陸地域特有の課題まで、様々なテーマを議論します。

今回は“ロボットの触覚”、“Physical AI の今後”を中心とした発表が予定されています。
ご興味をお持ちの方はぜひご参加ください！

オーガナイザー　Ho Anh-Van（JAIST）
渡辺 哲陽（金沢大学）
鈴木 陽介（金沢大学）





参加申し込み（Google Form）
https://forms.gle/aoN8GsDAVpeknfFG6

講演＆パネルディスカッション



●各研究者が取り組む研究課題とアプローチ戦略の紹介
●要素技術や活用事例の紹介

ディスカッション＆コラボレーション



●学生によるポスター発表、実機デモンストレーション
●コーヒーブレイク、フリーディスカッション

https://sites.google.com/view/roboho2025/

参考：前回（第3回北陸ロボシンポジウム）の内容

《招待講演》

堂前 幸康 氏『AISTのロボット基盤モデル研究と社会普及に向けた取り組み』
牧原 昴志 氏『CoRL2025の動向と気づき』

《講演》

Ho Anh-Van『AI･ソフトロボット研究拠点の紹介』
西村 斉寛『知覚を持つロボット身体の3Dプリント～知能的身体の創造を目指して～』
Ran Dong『Frequency-Domain Analysis and Modeling for Robot Motion Control』
Nhan Huu Nguyen『Breaking Out the Frontier of Fluidic Elastomer Actuators via Embodied Intelligence』
辻 徳生『動作計画や機械学習の実用化に向けた取り組みと検証』

《ポスター･実機デモ》

足底圧測定センサの3D 印刷
着衣支援機能付きハンガーの開発
シミュレーションベースの触覚内視鏡カテーテルの開発
統計的形状モデルによる透明物体の3次元形状と姿勢推定
ヒトの指構造を模倣したカメラベース触覚センサの開発
ほか（計30件）